

国会議事堂参議院&都庁 見学 (2019/9/24)

A班 大岩

活動日：令和元年9月24日(火)

活動人数：男性7名 女性8名 合計15名

今回は政治の中枢をめぐる社会科見学で、国会議事堂参議院&都庁の見学です。

9時45分 西武池袋線池袋駅 地下改札口 集合。

メトロ有楽町線に乗車～永田町下車、徒歩5分ほどで参議院の見学待合室に到着。

予約の受付時間まで時間がありましたので、そこで参議院のビデオを鑑賞。

10時40分受付開始、まず地下一階の「参観ロビー」に通される。ここで見学スタートを待つ。議員席のレプリカがあったのでみんなで順番に座り、議員のセンセイのまねごとをしました。



いよいよ見学スタート、これ以後は、撮影禁止となりました。

衛視さんの案内で定められたコースを歩く。

階段で「本会議場」へ向かう、見学は3階の傍聴席。

下を覗けば正面のひな壇中央に議長席、その左右に大臣席があります。

議員席は、議長席から一段下の演壇を中心にして半円形に配列されています。

(テレビの国会中継でよく見る風景です。)

「本会議場」を出て廊下を進むと天皇陛下の「御休所（ごきゅうしょ）」があります。この部屋の天井から壁、柱、扉、敷物など全てにわたって、造られた当時の建築や工芸の粋を集めたものと言われています。（参議院建物全体の約1割の金額が費やされたとか）さらに進むと2階から6階まで吹き抜けになって、その2階「中央広間」を見下ろす場所にです。そこには議会政治に貢献した3人（伊藤博文、大隈重信、板垣退助）の銅像が立っています。ここで建物内の見学終了、約一時間の見学でした。

建物外に出て都道府県の木が植えられた遊歩道を抜けると正門前。ここで国会議事堂をバックに記念撮影。



次は、都庁見学です。メトロ丸の内線の国会議事堂前から新宿に乗り、そして新宿駅からは徒歩で都庁へ向かいました。12時半を過ぎましたのでまずは腹ごしらえです。

第一本庁舎の1階で入庁手続きを済ませて入庁バッジを付けます。警備員のところで簡単な手荷物検査を受け、エレベータで32階にある一般の人も利用できる職員食堂へ向かいました。

昼食には少し遅いためか案外空いていましたが、ランチが一部売り切れもあり種類も少なめになっていました。それでもみんな見晴らし抜群の景色を楽しみながら昼食を頂きました。

食事後は45階の展望室に向かいます。1階までエレベータで降り警備員のところで入庁バッジを返します。展望室へ行くには、1階で展望室直通のエレベータに乗り換える必要があるからです。

45階の展望室（高さ202m）まで55秒で一気に上がります。こうして展望室へ。

こちらも思っていたほど混んでいませんでした。展望室を一周して景色を満喫。

また展望室には誰でも自由に演奏ができる「おもいでのパiano（グランドピアノ）」が設置されており、この日も交代で演奏がされていました。



都庁第一本庁舎（地上48階地下3階；丹下健三設計；1990年12月竣工）

（向かいの都議会議事堂側からの撮影）



45階の展望室からの眺望

次に都議会議事堂の見学です。女性説明員2名が集合場所へ出迎えて案内してくれました。
6階窓から都庁舎の外観説明、6階「第15委員会室」の説明、議場の見学。

「第15委員会室」は予算特別委員会で使用する部屋であり、前知事の公私混同問題が追及された場でもありました。この部屋も委員会のテレビ中継で馴染がありました。

15時30分ごろ見学を終了しました。

都庁より徒歩で西武新宿線の新宿駅へ、そして乗車・・・解散
本日は結構歩きました。皆さんご苦労様でした。